

## 「ステュワードシップ活動の状況について」の公表

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、2020年7月から2021年6月のステュワードシップ活動をまとめた「ステュワードシップ活動の状況について」を当社公式ホームページに公表しましたのでお知らせします。

当社は、今後も「ステュワードシップ責任を果たすための方針」(注)に基づき、対話や議決権行使といったステュワードシップ活動を通じて、投資先企業の企業価値やサステナビリティ（環境・社会・ガバナンスといったESG要素を含む中長期的な持続可能性）の向上を促すことで、機関投資家としての責任を果たしていきます。

(注)「ステュワードシップ責任を果たすための方針」

[https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/csr/governance/pdf/meijiyasuda\\_stewardship.pdf](https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/csr/governance/pdf/meijiyasuda_stewardship.pdf)

なお、当社は、企業ビジョン「信頼を得て選ばれ続ける、人に一番やさしい生命保険会社」を実現するため、「地域社会のお客さまに最も支持される生命保険会社 [社会的価値の向上]」、「業界のリーディングカンパニー [経済的価値の向上]」を掲げ、ステークホルダーのみなさまとともに、価値創造に取り組んでまいります。当社の長期持続的な成長ストーリーを示す価値創造プロセスは、以下URL「明治安田生命の現況2021 [統合報告書] (6～7ページ)」をご参照ください。

[https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/corporate\\_info/disclosure/data/status-2021/pdf/status\\_2021\\_03.pdf](https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/corporate_info/disclosure/data/status-2021/pdf/status_2021_03.pdf)

### 「ステュワードシップ活動の状況について」のポイント

#### (1) 上場企業議決権行使結果（2020年7月～2021年6月）

##### ① 企業数ベース（会社提案）(※1)

	全て賛成	1件以上 不賛成あり	不賛成		合計	不賛成 比率
			うち反対	うち棄権		
会社計	1,107	77	75	2	1,184	6.5%

##### ② 議案数ベース（会社提案）(※2)

	賛成	不賛成	不賛成		合計	不賛成 比率
			うち反対	うち棄権		
議案計	12,692	107	99	8	12,799	0.8%

※1 一般勘定と特別勘定の両方で保有する銘柄は1企業として集計

※2 取締役・監査役の選解任議案については、1候補者につき1議案として集計

- 株主議決権行使結果の詳細につきましては、以下URL「【議決権行使】■行使結果」をご参照ください。

[https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/ir/responsible\\_investment/index.html#stewardship](https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/ir/responsible_investment/index.html#stewardship)

## (2) 対話の状況（2020年7月～2021年6月）

- ・2020年7月から2021年6月における対話企業数・対話件数は、新型コロナウイルス感染防止対策のため面談による対話活動を抑制したことなどから、前年同期比で減少しましたが、Web会議や電話会議など非対面による方法を積極活用しました。
- ・主な目的別の対話件数は以下のとおりです。なお、課題の認識共有・当社からの改善要望を主な目的とする対話141件について、テーマごとの内訳をみると、ESG課題をテーマとする対話が42件と最も多く、低ROE34件、業績不振29件等がこれに続いています。

主な目的	対話企業数 (上場企業)	対話件数	主なテーマ	対話件数
課題の認識共有 ・当社からの改善要望	119社	141件	ESG課題	42件
業況等の確認・その他	134社	218件	低ROE	34件
議決権行使時における対話	201社	207件	業績不振	29件
合計(※3)	385社	566件	不祥事	14件
(参考) 前年同期	440社	597件	その他	22件

※3 同一企業と複数の目的について対話をすることがあるため、主な目的ごとの対話企業数の合算値は合計と一致しません

## (3) 脱炭素社会の実現に貢献する取組みについて

- ・当社は、2021年7月に「明治安田生命3ヵ年プログラム『MY Mutual Way I期』（2021～2023年度）」を発表し、事業者として自社が排出するCO<sub>2</sub>排出量の削減に取り組むとともに、責任ある機関投資家として投融資ポートフォリオにおけるCO<sub>2</sub>排出量の削減にも貢献していくことを表明しました。
- ・今後は、「パリ協定」の目標との整合性に留意しつつ、脱炭素社会の実現に貢献するため、当社投融資ポートフォリオにおいて温室効果ガス排出量が多い個別企業や業種と重点的に対話を行ない、CO<sub>2</sub>排出量削減に向けた取組強化、情報開示の充実等を働きかけていきます。

■ スチュワードシップ活動の詳細につきましては、以下のURL「[スチュワードシップ活動の状況について（2020年7月～2021年6月）](https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/ir/responsible_investment/index.html#stewardship)」をご参照ください。

[https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/ir/responsible\\_investment/index.html#stewardship](https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/ir/responsible_investment/index.html#stewardship)